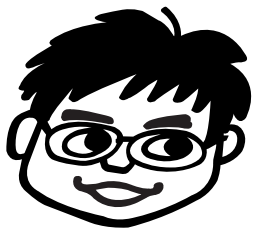
ご意見などありましたら、下記のメールアドレス、もしくは**ファクス 368 ― 1110** にどうぞ。みなさんの声をお聞かせください。



鈴鹿市議会議員 **なかにしだいすけ** の活動報告

# 議会報告2011

**2011 6月議会**

**http://www.daisuke-nakanishi.net/**
**daisuke.nakanishi@gmail.com**

発行者：
中西大輔
鈴鹿市南若松町296-12
TEL&FAX：059-368-1110

**携帯からブログをどうぞ**

日々の活動から時事ネタで考えることまで、いろいろ書きつづっています。
http://blog.goo.ne.jp/daisukesodate/

## 新しい期に向けての思い

みなさんのおかげを持って、2期目の議会に取り組むことになりました。以前とは違う流れ、改めて感じる思い、また東北関東大震災とその後の影響など、難しい時代に向けて着実に足を進めていきます。

大震災の影響で、法人市民税について税収ゼロ、個人市民税も減収になると想定される中で、災害対策、福祉、教育、インフラ整備などを戦略的に行わなければ、将来負担を大きくするだけになってしまいます。二元代表として、市長と議会がそれぞれにしっかり取りくむ必要があります。

さて、6月議会は新市長の初めての議会です。施政方針や代表質問、一般質問と市長の発言を聞く機会も多く、現時点での印象は「あれも、これも」という公約への取りくみに対し、市の現状から縮小しなければいけなくなっているという感じです。また、防災など市の取り組むべき課題について整理ができていないという印象を受けます。

約3分の1が新人議員となった市議会について、先の統一地方選挙を通じて意識が変わりつつある議員も多く、‘3ない議会’から脱却していくことになると感じています。私も気を引きしめがんばります。

## 6月定例会報告

### 昭和28年以来となる 議会からの予算修正案提出

新市長の肉づけ補正予算
副市長人事案を議決

今定例会には行政側から12本の議案が提出されました。主なものは、3月の骨格予算に対する新市長の肉付け予算となる補正予算案の議案第33号、深井沢小学校体育館建設に関する議案第36号、副市長の選任同意の議案第40号、教育長ともなる教育委員会の任命同意の議案第41号などです。

### 同報無線見送られる

補正予算について、編成過程で担当課から同報無線整備の予算要求があったものの、査定段階で見送られたという経緯があります。県の海岸に接する市町の中で、同報無線が未整備なのは鈴鹿市だけという状況で、先の震災被害を考えれば、疑問を持つところです。歳入歳出それぞれ8億5260万円が追加となる補正予算の内訳では、歳入部分で財政調整基金から5億6700万を繰り入れ、1億2220万円の市債が発行されることになっています。

### 新事業も盛り込まれる

予算では、東日本大震災被災地支援事業、市政70周年記念事業記念式典開催、生後4か月までの子供のいるすべての家庭に子育て情報などを提供していく乳児家庭全戸訪問事業、江島総合スポーツ公園拡張事業など全般的に配分されていました。

### 久々の修正案提出

その補正予算案に対して、私は今議会で鈴鹿市議会として昭和28年以来となる修正予算案を提出しました。修正案は、中学校給食センター建設にかかる予定地の不動産鑑定料89万4千円を減額するという内容です。提案の主旨は、中学校給食についての議論を十分に行うべきと考え、今予算案での計上を見送るというもので、中学校給食そのものに反対というものではありません。

### 建設27億、維持年2億

補正予算の原案審議の質疑過程では、センター方式での中学校給食実現にあたって、センター建設と各学校の受け入れ態勢整備をあわせて約27億円以上の初期投資がかかり、年間の維持経費で約2億円強（人件費別）と教育委員会から答弁がありました。それに対する財源について、現時点でまだはっきりしておらず、民間委託の形も含め、実施設計の中で財政部局と調整するという答弁でした。

### 委員会で修正案否決

討論の過程では、森田議員から他の自治体の取り組みから、自校方式のほうが約7億円近く初期投資が抑えられると考えられる、地産地消推進のためには自校方式の方がよい、給食施設を分散させる方が災害時のリスク分散にもなるなど、議論をするために修正案成の討論が3人出ましたが、賛成少数（4人）で修正案は予算決算委員会で否決されました。残念ながら、予算決算委員会では修正案についてなぜ賛同できないのかなど、賛成以外の他の議員の意見を聞くこと、議論をすることはできませんでした。

予算決算委員会で否決となった結果、最終日の本会議討論では原案に対しての採決のみとなったため、私は原案反対の立場をとり討論も行いました。

### ≪予算修正案資料の抜粋≫

2. 歳入
（款）18. 繰入金　（項）1. 繰入金　（千円）

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 節 | 金額 | 説明 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1. 一般繰入金 | 600,000 | (修正後)566,106<br>(修正前)567,000 | (修正後)1,166,106<br>(修正前)1,167,000 | 1. 一般繰入金 | (修正後)566,106<br>(修正前)567,000 | 財政調整基金繰入金 | (修正後)566,106<br>(修正前)567,000 |
| 計 | 1,710,356 | (修正後)566,106<br>(修正前)567,000 | (修正後)2,276,462<br>(修正前)2,277,356 | | | | |

3. 歳出
（款）10. 教育費　（項）6. 保健体育費　（千円）

| 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | 節 | 金額 | 説明 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4. 学校給食センター費 | 220,502 | (修正後)2,300<br>(修正前)3,194 | (修正後)222,802<br>(修正前)223,696 | 国・県支出金 | 0 | 11. 需要費 | 2,300 | 学校給食センター運営費<br>維持修繕費 | 2,300 |
| | | | | 地方債 | 0 | | | | |
| | | | | その他 | 0 | 12. 役務費 | | 学校給食センター施設整備費 | |
| | | | | 一般財源 | (修正後) 2,300<br>(修正前) 3,194 | | (修正後) 0<br>(修正前) 894 | | (修正後) 0<br>(修正前) 894 |

**歳出から施設整備費８９万４千円を減額し、歳入で財政調整基金の取り崩しを同額減額しています。**

副市長と固定資産評価員には元県議会事務局長の大森秀俊氏が就任。教育長となる教育委員会委員には、企画財務部長だった長谷川正人氏が地方行政全般に見識があるということで就任することになりました。

### ◆６月議会の議決結果

議案第３３号　平成23年鈴鹿市一般会計補正予算（第１号）…（賛成２６　反対５）
議案第３４号～３９号　…（全員賛成）
議案第４４号　鈴鹿市税条例の一部改正について　…（賛成２８　反対３）
議案第４０号　鈴鹿市副市長の選任同意について　…（賛成３０　反対１）
議案第４１号　鈴鹿市教育委員会委員の任命同意について　…（賛成２９　反対２）
議案第４２号　鈴鹿市固定資産評価員の選任同意について　…（賛成３０　反対１）
議案第４３号　鈴鹿市監査委員の選任同意について　…（全員賛成）

…　**議案３３号以外は賛成の立場を私は取りました。**

### ◆用語◆

**●自校方式…**　小学校の給食のように、学校の敷地内で給食を調理する方法。

**●財政調整基金…**　簡単に言うと市のへそくり。リーマンショック以後、大幅に取り崩されています。